

学校における働き方改革フォーラム（R2.1.27）

「学校現場における業務改善加速事業」  
府中町における業務改善の取組

～子供と向き合う時間を確保して  
教育の質を高めるために～



府中町教育委員会  
管理主事 草本泰宏

1

## 発表の内容

I 取組の概要

II 平成29年度（1年目）の取組「基盤づくり」

III 平成30年度（2年目）の取組「試行」

府中小学校の取組「子供に向き合う教師であるために」

IV 令和元年度（3年目）の取組「実行・定着」

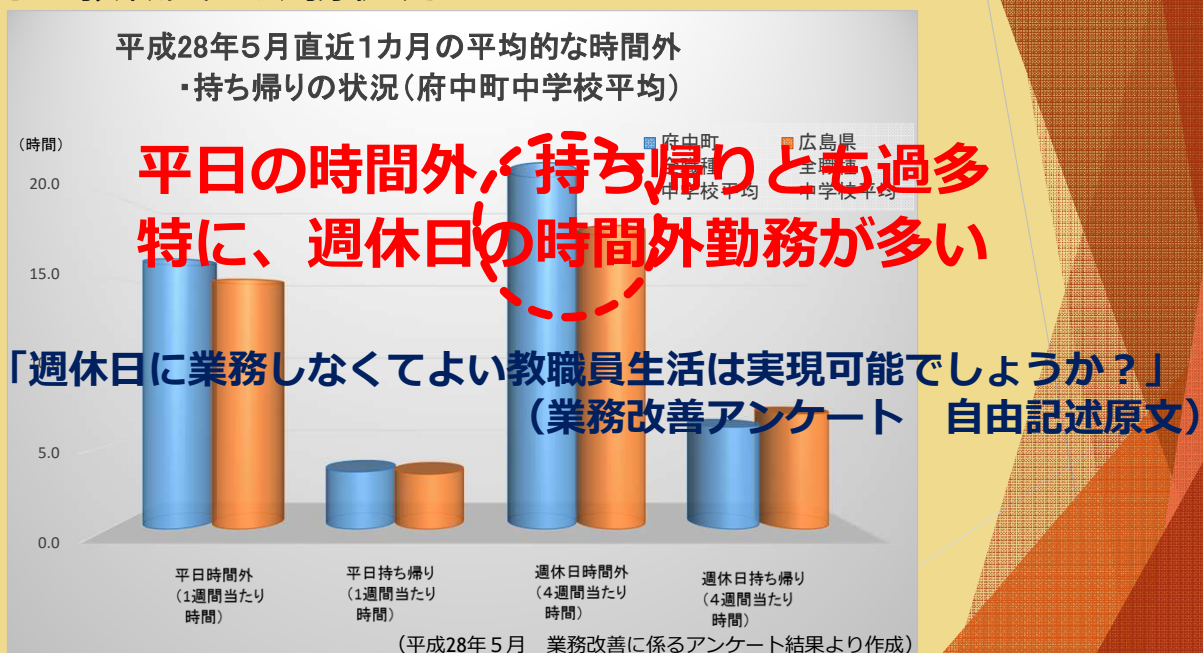
V 成果と課題

VI 今後の取組

2

## I. 取組の概要

### 当時の教職員の勤務状況



3

## I. 取組の概要

### 当時の教職員の勤務状況

「大切なことを見極め、  
時間を意識した業務を推進して  
学校改善に取り組む！」

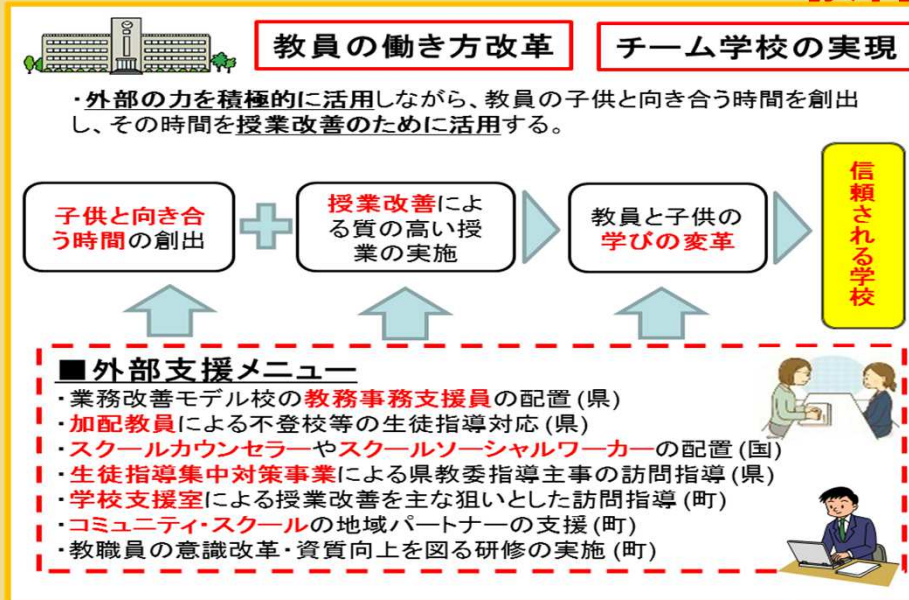
(平成28年5月 業務改善に係るアンケート結果より作成)

4

## I. 取組の概要

# 「生産性の向上」 ＝「教育の質の向上」

## 府中町における業務改善の取組



※ 生徒指導集中対策事業は平成30年度から生徒指導実践指定校事業

業務改善  
欲張りな

5

## I. 取組の概要

## 文部科学省「学校現場における業務改善加速事業」

### (1) 実践研究のねらい

- 教員の高いモチベーション維持と子供と向き合う時間の確保
- 各校における業務改善を行う仕組みの構築
- 専門スタッフの配置による教育の質の向上

### (2) 府中町 業務改善に係る目標 (KPI) ※○平成29年度～ ●平成30年度～

- 子供と向き合う時間が確保されていると感じる教員の割合 (80%以上)
- 「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思います」 (90%以上)
- 「先生は授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、わかるまで教えてくれる」 (80%以上)
- 「新たな取組を行う場合、既存の取組の縮小や廃止など、スクラップアンドビルドを行っている。」 (80%以上)
- 「日々の業務の中で充実感を得られている。」 (目標90%以上)
- 「教職員の1週間当たりの勤務時間の合計」 (中学校55時間、小学校50時間)

6

## I. 取組の概要

### 府中町における業務改善に係る取組の方向性

目的  
課題意識の共有で  
自分事の業務改善

#### 1年目「業務改善に向けた基盤づくり」(平成29年度)

- ① 教職員の意識改革
- ② 学校支援拡大会議を中心としたPDCAサイクルの構築
- ③ 専門スタッフ等の配置（SC、SSWなど）
- ④ 教頭会を中心とした研究体制の整備

#### 2年目「試行（業務改善に係る効果的な取組についての実証的研究）」(平成30年度)

- PDCAサイクルに基づく取組の改善・充実
- 業務改善に係る効果的な取組の検討と実証的研究
- 専門スタッフの効果的活用

#### 3年目「実行・定着（効果的な取組の実行と定着へ向けた取組）」(令和元年度)

- 効果的な取組の町内全小中学校への拡充実施
- 各校の主体的な取組推進と中学校における部活動指導支援
- これまでの取組のまとめと継続的な取組定着への準備

7

## I. 取組の概要

管理職のリーダーシップ



目的の共有  
個人の意識を高める  
(自分事の業務改善)



学校組織の高まり

8



## II. 平成29年度（1年目）の取組「基盤づくり」

### ②学校支援拡大会議を中心としたPDCAサイクルの構築

#### 学校支援拡大会議

平成29年度	月 日	内 容	指 導 者
第1回	7月31日（月）	今年度の取組の理解とワークショップの実施	民間企業担当者
第2回	11月27日（月）	取組の状況把握と改善に向けての熟議の実施	町教委教育部長
第3回	2月22日（木）	今年度の成果と課題のまとめ、次年度への方向性の確認（パネルディスカッションによる総括）	有識者、アドバイザー



#### 第3回学校支援拡大会議（H30.2.22）

（テーマ）「児童生徒の心に寄り添う生徒指導・進路指導の充実と教職員の業務改善」

- コーディネーター 文部科学省 学校業務改善アドバイザー 妹尾昌俊 先生
- パネラー 鳴門教育大学 教職大学院教授 阿形恒秀 先生（生徒指導）
- 関西大学 社会学部教授 川崎友嗣 先生（キャリア教育）
- 府中緑ヶ丘中学校 主幹教諭 郷地忠幸 先生（学校教職員）
- 府中町教育委員会 学校支援室 畑尻佳括 室長（教育行政）



## II. 平成29年度（1年目）の取組「基盤づくり」

### ②学校支援拡大会議を中心としたPDCAサイクルの構築

#### 第3回 学校支援拡大会議 パネルディスカッション

②「生徒指導」も「進路指導」もやるだけ効果が上がることは理解できるが、時間は有限である。仕事の仕方として何か見直せるところはあるか？

- これまで様々な取組を見てきて、「いい意味で手を抜いてはどうか？」というものもあった。例えば「生活ノートのコメント」について、（子供の実態・発達段階にもよるが）本当に毎日書く必要があるのか？今の勤務状況の中で年間膨大な時間をかけて取り組んでいることを考えると、「ここぞ！」という場面で年に1～2回しっかり書いてやる方が効果が上がるかもしれない。勿論、子供のメッセージ等を見逃さないことを前提としてであるが。（阿形）



## II. 平成29年度（1年目）の取組「基盤づくり」

### ③専門スタッフ等の配置（SC、SSW等）

職 種	取 組 内 容	
①スクールカウンセラー (県費+町費2) (町費1)	臨床心理士を配置し、児童生徒や保護者等の不安や悩みに対して、カウンセリングを行ったり、保護者や教師に子供へかかり方を助言する等の取組を行う。 (1) 児童生徒へのカウンセリング (2) カウンセリング等に関する教職員及び保護者に対する助言・援助 (3) 児童生徒のカウンセリング等に関する情報収集・提供 等	6名
②スクールソーシャルワーカー (県費1) (町費1)	社会福祉士等の専門的知識等を生かし、児童生徒が置かれた環境への働きかけや関係機関との連携を図る。 【主な職務】 (1) 生活環境に課題のある児童生徒の家庭等への働きかけや具体的支援 (2) 支援に当たっての関係機関等とのネットワークの構築、連携、調整 (3) 支援における学校内のチーム体制の構築・支援 等	2名
③青少年教育相談員 (町費)	青少年教育相談に関する業務 (1)不登校児の適応指導教室での指導・対応 (たんぼの部屋) (2)小中学校での教育相談 (心の相談教室)	4名
④教務事務支援員 (県費4) (町費1)	教務事務の支援に関する業務を行う。(週20h) (印刷業務、ICT機器の移動・準備、プリントの作成、帳簿等の回収等)	5名
⑤教育支援員 (町費)	障害のある生徒への介助指導及び学習支援等 ※特別支援学級(教員免許・保育士) (1日6時間 9:00~16:00の週30時間) ※勤務を要しない日(土曜日、日曜日、祝日)	23名
⑥学校生活・学習支援員 (町費) ※非常勤講師	通常学級における配慮が必要な児童生徒に対する学校生活及び学習支援等 (1日4時間 9:00~13:00) ※勤務を要しない日(土曜日、日曜日、祝日、8/1~8/31、12/29~1/3)	3名
⑦学校図書司書 (町費) 週30h	学校図書室の運営、読書活動の推進等に係る業務	4名
⑧町費事務職員 (町費)	県費負担事務員の補助、町費負担職員に係る事務等	5名
⑨部活指導 (町費) ※非常勤	部活動の専門的な指導補助	8名
⑩家庭学習支援 (町費) ※非常勤	生徒の提出した家庭学習のチェック等に係る業務	1名
⑪適応指導教室対応 (町費) ※非常勤	適応指導教室での生徒対応	1名
⑫業務員 (町費)	学校環境整備に係る業務一般	13名
⑬ALT (町費)	英語学習、外国語活動における主にコミュニケーション能力向上に係る指導補助、語学指導助手	
⑭スクールサポーター 仮称(ボランティア) ※コミュニティ・スクールの取組	各校における児童生徒の学習活動・教育環境整備等に係る、保護者・地域の方の協力による学校運営の様々な支援・援助(業務内容例) 学習支援に関すること 学校の環境整備に関すること スポーツ活動の練習のサポート 保護者の子育て相談 校外学習の引率支援や校内パトロール 等	

13

## II. 平成29年度（1年目）の取組「基盤づくり」

### ③専門スタッフ等の配置（SC、SSW等）

# 組織的、専門的できめ細かい指導 積極的な生徒指導の推進

#### 3月末の府中町内不登校児童生徒数

【小学校】平成29年（12人）平成30年（11人）平成31年（11人）  
【中学校】平成29年（45人）平成30年（41人）平成31年（29人）

#### 3月末の府中町内不登校児童生徒率

【小学校】平成29年（0.43%）平成30年（0.39%）平成31年（0.38%）  
【中学校】平成29年（3.59%）平成30年（3.45%）平成31年（2.42%）

14

## Ⅱ. 平成29年度（1年目）の取組「基盤づくり」

### ③専門スタッフ等の配置

#### C) コミュニティスクールの充実（地域ボランティア）

ボランティアの種類	サポート内容
学習ボランティア (子供たちに確かな学力をつける)	家庭科実習補助（調理実習やミシン実習）、プリントの印刷、放課後の宿題の見守り
学校環境ボランティア (子供たちの豊かな心を育成する)	掃除（掃除週間の支援）、学校掲示の充実、外の花の手入れ、切花の提供
家庭教育ボランティア (子供たちの健やかな体を育成する)	クラブ活動の手伝い（囲碁・将棋、工作、絵手紙）、アンケート等のデータ処理
安心安全ボランティア (子供たちの安心・安全な学校生活)	校外学習の引率、登下校の見守り



## Ⅱ. 平成29年度（1年目）の取組「基盤づくり」

### 各校における登録制地域ボランティア(平成29年度)

学校名	ボランティア支援内容				
府中小	フラワーボランティア	ひだまりの会	印刷ボランティア	掃除ボランティア	安全ボランティア
府中南小	学習支援	学校環境サポート	家庭教育サポート	安全安心サポート	
府中中央小	Sweet(読み聞かせ)	印刷サポート	ガーデニング	学習支援	
府中東小	校外学習サポート	ミシン学習サポート	バレーボール練習サポート		
府中北小	学習支援	学校環境	家庭教育	安心・安全	
府中中	部活動指導補助	掲示物	花の水やり		
府中緑ヶ丘中	部活動支援	実習補助	ICT補助	SU補助	
	緑化作業	施設整備	校内ミュージアム展示	賞状の名前書き	用務員レスキュー
	ベルマーク	給食準備	大掃除	朝読サポート	校内パトロール
	名簿作成	職場体験補助	身体測定補助		



## Ⅱ. 平成29年度（1年目）の取組「基盤づくり」

府中町教育委員会における環境整備

### 平成29年度 府中町教育委員会の取組

1. 町内文書の鑑文の廃止
2. 部活動休養日の設定（町教委からの通知）
3. 定時退庁日の設定
4. 一斉閉庁日の設定（8月14日～16日）
5. 町教委主催研修等の整理
6. 町からの調査・照会文書の整理・調整
7. 教育研究レポートの休止（課題発見・解決学習指導案作成のため）

17

## Ⅲ. 平成30年度（2年目）の取組「試行」

### 府中町における業務改善に係る取組の方向性

目的  
課題意識の共有で自分事の業務改善

#### 1年目「業務改善に向けた基盤づくり」(平成29年度)

- 教職員の意識改革
- 学校支援拡大会議を中心としたPDCAサイクルの構築
- 専門スタッフ等の配置（SC、SSWなど）
- 教頭会を中心とした研究体制の整備

#### 2年目「試行（業務改善に係る効果的な取組についての実証的研究）」(平成30年度)

- ① PDCAサイクルに基づく取組の改善・充実
- ② 業務改善に係る効果的な取組の検討と実証的研究
- ③ 専門スタッフの効果的活用

#### 3年目「実行・定着（効果的な取組の実行と定着へ向けた取組）」(令和元年度)

- 効果的な取組の町内全小中学校への拡充実施
- 各校の主體的な取組推進と中学校における部活動指導支援
- これまでの取組のまとめと継続的な取組定着への準備

18

### Ⅲ. 平成30年度（2年目）の取組「試行」

## ○ 年度初めの「子供に向き合う時間」の確認

**業務改善だより** 府中町立府中中学校  
 ～モチベーションが向上し、働きがいが高い楽しい職場にしましょう～  
 平成30年6月18日（金）

**智慧を出し合い「スクラップ&ビルド」を推進しましょう**

いそがしい毎日ですが、生徒の成長のために日々ご指導・ご支援いただき、ありがとうございます。昨今、「働き方改革」とか「業務改善」という言葉をよく耳にしますが、本校は今年度も次のような「スクラップ&ビルド」を行っています。1つ1つの取組は小さいかもしれませんが、先生方から様々な智慧を出していただき、今後も働きやすい職場を目指していきましょう。そして、5分でも10分でも生み出された時間を「子どもに向き合う時間」として活用するとともに、早く退席し元気一杯生徒と接することができるよう心掛けていきましょう。

○授業の所感欄の廃止  
 ○統括運営組織の改編  
 ○家庭訪問から二者懇談への変更  
 ○配付プリント用紙とワーキングの設置

業務改善資料（府中南小）

子どもに向き合う時間とはこんな時間です！

子どもに向き合う時間とは、物理的な時間（子ども個々の学力補充）だけでなく、教師が自分の力を高めるためにかける時間も、結果的に子どもに向き合う時間です。ちょっとチェックしてみてください。結構向き合っているのでは？

例えば、

- 学習指導力を高めるための時間
  - 授業をデザインし、ねらいに沿って学習を進めるための教材研究の時間
  - 児童の興味を引き出し、主体的な学習を促すことが出来る導入の工夫に使う時間
  - 学習状況を適切に評価したり、授業を振り返りしたりするためにノートやテスト、ワークシートを見るための時間

月23日（水）までにご入力ください。

なお、広島県教育委員会が定義している「子どもに向き合う時間」とは、授業、授業準備・教材研究、授業等作成、部活動、個別指導などを示しています。よろしくをお願いします。

**子供に向き合う時間（例）**

授業準備や教材研究、テストの採点などにかける時間も「子供に向き合う時間」の一部です。

生徒と向き合う時間の捉え（府中緑ヶ丘中学校）

○生徒と直接かかわる時間

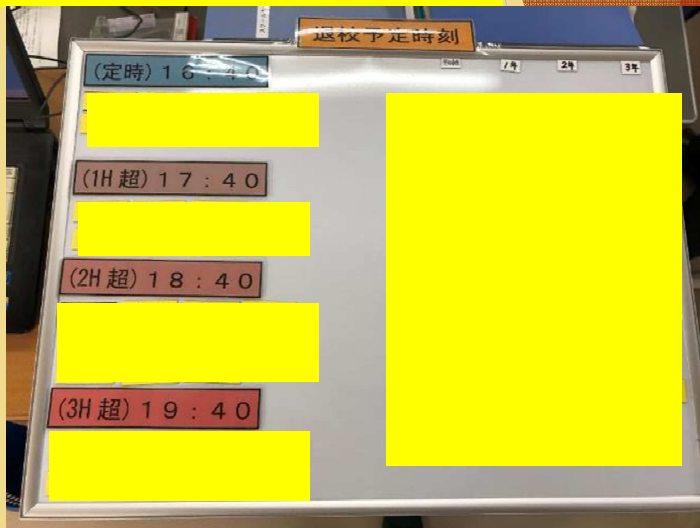
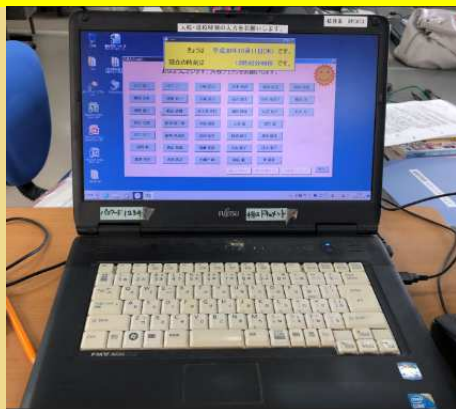
- 授業
- 部活動
- 掃除
- 給食
- 教育相談
- 休憩時間
- 学校行事
- 等

○生徒とは直接はかかわらないが向き合う時間

- 生活ノートを見る
- 教材研究
- 教員間での連携
- カウンセラー、教育相談担当との連携
- 保護者連携
- 提出物の確認（添削）
- 教室の環境美化
- 等

### Ⅲ. 平成30年度（2年目）の取組「試行」

## ○ 入退勤時間記録の徹底、退勤時間ボード



### Ⅲ. 平成30年度（2年目）の取組「試行」

#### ① P D C A サイクルに基づく取組の改善・充実

##### 平成30年度 学校支援拡大会議

	月 日	内 容	講 師
第1回	7月31日	※平成30年7月豪雨災害のため中止	—
第2回	12月4日	各校の課題に照らした改善策の検討 （熟議「スクラップの推進」 「教員がになわなくてもよい業務」）	広島県 教育委員会
第3回	2月22日	今後各校の主体的・組織的取組を推進するために （各校の取組に対する学校業務改善アドバイザー からの指導・助言）	学校業務改善 アドバイザー

21

### Ⅲ. 平成30年度（2年目）の取組「試行」

#### ① P D C A サイクルに基づく取組の改善・充実

##### 第2回 熟議テーマ（課題）

- 「依然として『子どもと、向き合う時間が確保できていない』と捉えている教職員がいるのはなぜか？」
- 「スクラップ・アンド・ビルドができないのはなぜか？」
- 「長時間勤務が減らないのはなぜか？」

22

## 府中小学校における働き方改革

# 子供に向き合う教師であるために



## 学校における業務改善加速事業の取組

令和2年1月27日

わたしたち教師の願いは？ 何をめざす？

良い授業が  
したい。

子供と共に  
成長した  
い。

仲間と共に  
作り上げて  
いきたい。

みんな笑顔で！



毎日、元気で！

# 業務改善⇒働き方改革⇒ライフワークバランス

誰かが  
減らしてくれるもの



自分で  
とらえなおすもの

量を減らす  
(スクラップする)もの



質は落とさない,  
高めるもの

教育の質を高めるための働き方の見直しを推進する。

# 人・もの・こと を見直す。

## ①ものを見直す

## 整理整頓で業務改善



カギの貸し出し



教材室の見える化

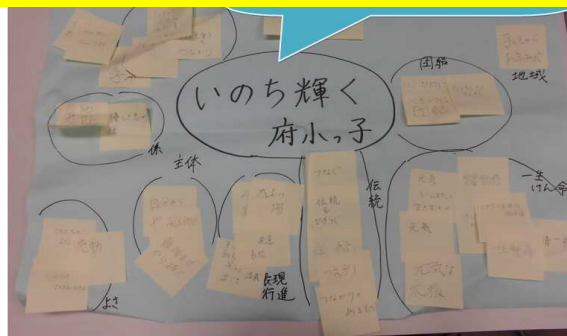
## ②ことを見直す 行事の精選で業務改善

必要なのは **熟議** 話し合うこと

- ◎学年で・ブロックで・役割別グループで  
プロジェクトチームで・全体で
- ◎アンケート結果をもとに 教職員に・保護者に
- ◎ベストはない。でもベターのやり方で、納得して
- ◎家庭訪問を個人懇談に
- ◎運動会3種目を2種目に
- ◎PTA学級役員を学年役員に
- ◎そうじのDVDを作成し、同じ指導に

## 運動会プロジェクト

8人 分掌や学年の枠をこえて  
平成30年8月から月1回程度 6回実施  
平成31年1月 次年度運動会提案  
3月～運動会に向けて取組スタート



○運動会で付けたい力は？

**学年3種目**

**→学年2種目**

**「団結力」「感謝」を表現しよう！**

## 「**団結力**」を表現しよう！



3年生以上～  
学年綱引き

ゲストティーチャー  
マツダの陸上部～

## 地域の方といっしょに作り上げよう！



○取り組んだことを「言葉」に

- 地域の人から
- 指導者から
- 学年主任から
- 担当者から

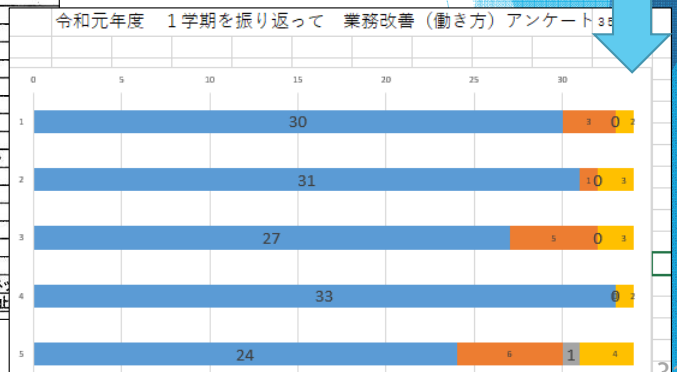
**熟議のポイント**  
→テーマとグループ編制

令和元年度 1学期を振り返って 業務改善（働き方）アンケート 名前（  
〇1学期の取組を業務改善の視点で振り返りましょう。今年度着任者で難しい場合は、回答無しでも構いません。 〇〇月〇〇日（金）

質問	無回答になった	回答した	回答しなかった
1. 4月中 朝の時間をフリー（学級扱い）にした。	0	0	0
2. 家庭訪問を2日、懇談を2日にした。	0	0	0
3. 7月第1週の3日間を14時下校にした。	0	0	0
4. あゆみの押印をなくした。	0	0	0
5. 出席簿をあゆみとリンクできるものに変更した。	0	0	0
6. 6月下旬から朝会を水曜日から木曜日にした。	0	0	0
7. 府中小ナビを作成した。	0	0	0
8. ミシン、木泳、校外学習等、ボランティアを募った。	0	0	0
9. 児童に付いた力を明確にして、重点化してそうじを取組んだ。	0	0	0
10. 全職員が共通して指導できるよう、削除のDVDを作成し、視聴した。	0	0	0

H30 業務改善に係るアンケート 府中小学校 H31.  
本校のいろいろな取組について見直しましょう。 名前（  
1現状のままぜひ継続 2検討を加えて継続 3どちらとも言えない 4継続しない

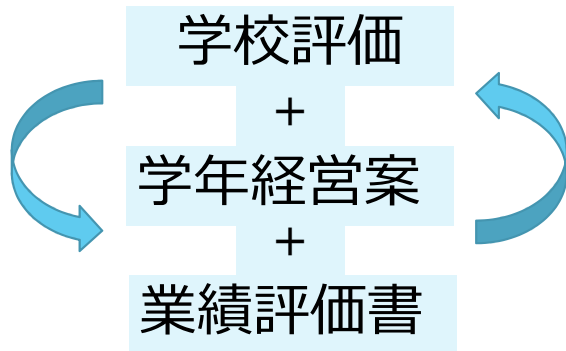
取組内容	回答	理由・こうしたらいいのでは？	取組内容
1 始業式			36 生活リズムカレン
2 就任式			37 皆勤賞
3 入学式			38 リザーブ給食
4 交通安全教室			39 6年オリジナル給食
5 1年生歓迎遠足			40 外遊び週間
6 自転車安全教室			41 ながなわ週間
7 プール清掃			42 持久走週間
8 避難訓練3回			43 縦割り掃除
9 修学旅行			44 なかよし給食
10 町陸上記録会			45 なかよし遊び
11 芸術鑑賞(自衛隊音楽隊)			46 あいさつ運動
12 学習発表会(児童鑑賞会)			47 クリーンキャンペーン
13 学習発表会			48 登校指導
14 6年生を送る会			49 下校指導
15 卒業式リハーサル			50 委員会活動
16 卒業証書授与式			51 クラブ活動
17 修了式			52 ノート大賞
18 離任式			53 家庭学習の手引き
19 入学受付			54 ドリル一括注文(ベネ)
20 入学説明会			55 防犯教室(万引き防止)



**③人を見直す やりがいのつながりで業務改善**  
**A:内に目を向ける。 校長のリーダーシップ**

ハード面  
目標の連鎖

ソフト面  
納得をめざして



- ★校長通信  
国・県の動向や先行事例、文献
- ★業務改善アンケートをもとにした個人面談
- ★業務改善推進担当や各主任と次なる取組についての雑談



学校経営プラン→学年経営案→業績評価書

平成31年度府中町立府中小学校学校経営プラン

**府中町重宝施策**  
挨拶・感謝・志

**ビジョン（府中小学校の使命）**  
◎ 府中小学校は町内で最も伝統ある学校です。伝統ある学校の使命として、府中町の重要施策である「進んで伸びる子」「同じでも感動できる子」「高い志を持つ子」に育ちましょう。

**ビジョン（めざすべき府中小学校の姿）**  
“わたしがわたしになる学校”  
◎ 「わたしがわたしになる学校」とは、教職員・保護者・地域の大人も子供も自分の理想とする姿（志）について、自分の言葉で語り、その実現に向けて努力する学校にしましょう。

**学校教育目標** 子供たちが「わたしがわたしになる学校」にするために  
根っこを育てよう・・・根を深く！太く！広く！  
ね はり強い子   つ（学）力・心・力・体（力）を（つ）かって伸ばす子   こ るぞろの真（ま）い子

**学校経営目標**

府中小学校の特徴ある教育	目的	達成の姿
① カリキュラム・マネジメント	「いのちの教育」のテーマにそったカリキュラム・マネジメントを行い、児童の表現力と自尊感情を高める。	CFIT 全国平均プラス2ポイント いのちの教育アンケート85% 単元テスト80%
② 読書活動の推進	保護者・地域等の外部人材と連携して、学校図書館に、読書発見・課題解決の学習ができる「情報センターの機能」と「心の居場所」としての役割をもたせ、児童の表現力と自尊感情を高める。	読書冊数 一人一月 3冊 保護者アンケート 90%
③ 充実した働き方の推進	教育の質を高めるための働き方の見直しを推進する。	勤務時間 50h 子ども向き合う時間の確保 85%

第6学年 学年経営案

II 充実した働き方の推進	教育の質を高めるための働き方の見直しを推進する。	(1) 通1回の学年会で「子供と向き合う時間」「業務で得られる充実感」について振り返り、次週の行動目標を確認する。	① 「子供と向き合う時間」が確保されている」と感じる教員の割合を90%以上にする。	① 「子供と向き合う時間」を「子供が学びに向かう意欲と達成感をもつ授業」ととらえ、日々授業改善に取り込むことで達成を目指す。
		(2) 通年は19:00、水曜日は18:00までに業務を終了する。	② 教員の1週間当たりの勤務時間の合計を平均80時間以下にする。	② 学年会での連携を回り、効率的な役割分担をすることで、効率的な業務を目指す。
		(3) 行事等の精選について熟慮し、できることから変えていく。	③ 「新たな取り組みを行う場合、既存の取り組みの縮小や廃止など、スクラップアンドビルドを行っている」の割合を90%以上にする。	③ 6年としての行事や役割、取り組みを再見直し、改善することで達成を目指す。

業績評価書

重	年間目標	達成の手立て（上半期）	職員記入欄
			取組内容についての自己評価
1	業務改善の視点で日々の業務の効率化、行事等の精選を推進する。 「スクラップアンドビルドができたという振り返り」教職員60%以上	・学年経営案に明記した「向き合う時間」「充実感」をもとに推進を図る。 ・行事・学年の取組の反省にスクラップアンドビルドの視点を入れる。 (追加・修正)	・1学期末に職員にアンケートをとり、集約した。結果を学年部・分掌部で熟議し、スクラップアンドビルドにつなげることができた。
	(修正)		

人材育成

人として成長したいという願い+組織力アップ  
→究極の業務改善

府小ナビ学習



模擬授業で  
授業方法の研修



学年主任会で  
学年マネジメント研修

役割別研修

- ミドルリーダー研修
- ・リーダーシップとは？
  - ・学校経営理念について など

- 若手勉強会
- ・ほめ方・叱り方
  - ・保護者対応
  - ・ルールの徹底 など

### ③人を見直す やりがいのつながりで業務改善 B:外に目を向ける。人とつながる。



- スクールサポート  
スタッフ
- 給食支援員
- コミュニティ  
・スクール
- モーニング  
・ビュッフェ



## 今 そしてこれから

学校運営協議会（令和元年11月29日）

- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| ①子供と向き合う時間が確保されている   | 90%以上<br><b>97.2%</b>   |
| ②1週間当たりの勤務時間の合計の平均   | 50時間以下<br><b>48.5時間</b> |
| ③スクラップアンドビルドへの肯定的な回答 | 80%以上<br><b>94.9%</b>   |
| ④日々の業務の中で充実感を得られている  | 90%以上<br><b>97.4%</b>   |

# 府中小学校の取組でした。 府中町教育委員会の発表に戻ります。



## Ⅲ. 平成30年度（2年目）の取組「試行」

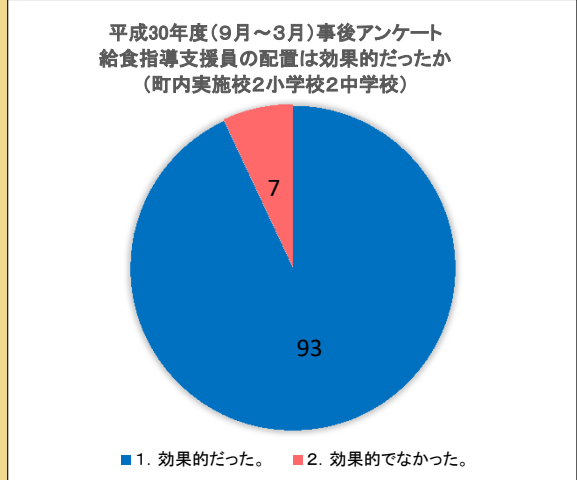
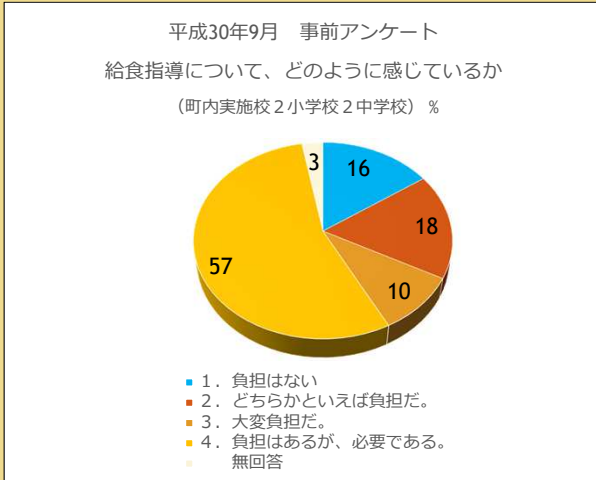
### ○外部人材を活用した 「必ずしも教員が担わなくてもよい業務」の洗い出し

#### 検討予定の業務（案）

1. ボランティア（コミュニティ・スクール等一般の外部人材）等必ずしも専門的知識・技能が必要ではない業務
  - ・朝の読書タイムを利用した読み聞かせ（兼出欠チェック）
  - ・朝の挨拶運動
  - ・校舎内見回り活動（随時だが特に生徒の昼休み時間＝教職員の休憩時間）
  - ・給食配膳見守り活動及び給食時間の見守り活動
  - ・清掃活動見守り活動
  - ・部活動中の見守り活動（校内研修等教員が部活動につけない状況を想定：指導はしない）
  - ・放課後見守り活動
  - ・外部からのお客対応（ご案内やお茶等の対応）
2. 非常勤講師または非常勤職員として正規に委嘱するなど守秘義務や専門的知識・技能が必要な業務
  - ・電話対応（事務職員の業務改善、午前中のみも検討）
  - ・欠席（遅刻）者への電話連絡等学校に来ていない生徒の状況把握
  - ・ICT機器（電子黒板、タブレット等）準備・進行・片付け等補助、授業中の活用補助
  - ・理科における実験準備・進行・片付け等補助
  - ・学年会計等会計や教材の注文・支払い等に係る業務

### Ⅲ. 平成30年度（2年目）の取組「試行」

#### ○ 給食指導支援員の活用



### Ⅲ. 平成30年度（2年目）の取組「試行」

#### ②業務改善に係る効果的な取組の検討と実証的研究

#### ○ 勤務時間外の電話対応

保護者の皆様

府中緑ヶ丘中学校 校長 渡辺 隆

〒201-8501 東京都武蔵野市緑ヶ丘1-1-1

TEL 0422-52-1111

FAX 0422-52-1112

ホームページ: <http://www.fuchigreen.ac.jp>

校務室の受付時間: 平日 午前7時30分～午後5時

夜間及び休日等の電話対応について (お知らせ)

御前立の校、保護者の皆さまには益々ご多忙のこととお慶び申し上げます。校務活動にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、府中町教育委員会では、各校における「働き方改革」の一環として「勤務時間外」を推進しています。

本校の教職員の勤務時間は、各10～16:40であり、16:40以降は、本校の教職員の勤務時間外として、平成30年4月に調査した教職員が退席後の風量となる月間の勤務時間総量 80 時間と上回っており、教職員がご多忙に陥る中で、やりがいをもって職務に専念することは、喫緊の課題となっております。

そのため、府中町教育委員会では、教職員が一人一人に丁寧な教育活動ができるよう、教職員の勤務時間外業務の取組の一つとして電話対応を次のとおり実施することとしました。

保護者の皆様方には、この取組にご理解いただき、ご協力いただきたいと思います。

1. 夜間及び休日等の電話対応について

(1) 平日 (夜間)

学校管理職 (府中町ヘルパーセンター会員) による対応 17:0

※ 対応時間外であっても、教職員の勤務時間終了後は、急用発生がありますので、ご了承ください。

(2) 土日 (日) 及び休日 (祝日) 等

① 原則、学校管理職が対応します。 7:0

② 学校行事等で休校日とした日 平日 (夜間) と同じ扱いとします。 19:0

2. 緊急連絡が必要な場合の対応

緊急に連絡を取る必要がある旨を学校管理職にお伝え下さい。来日、必要に応じて学校管理職へ連絡します。なお、校内の巡回などにも対応いたします。その際は、少し時間をかけて対応いたします。

3. 試行期間 平成30年7月2日 (月)～平成31年3月31日 (日)

夜間・休日時の電話対応例

「はい。府中緑ヶ丘中学校管理職入室です。教職員による電話対応時間外のため、管理職が対応しております。」

「どのようなご用件ですか?」

→ [それ以外の用件の場合] (別紙「電話連絡記録表」に記載して下さい)

「お子様の学年、クラス、担任の先生の名前を教えてください。」

「お子様のお名前と、お電話いただいている方の 簡 稱 を教えてください。」

「学校に伝えたい内容は、どのようなご用件ですか?」

(※内容の概要のみ聞いてください。)

「伺った内容は緊急で学校管理職に伝える必要がありますか。」

→ 緊急の場合

「必要があれば折り返しますので、連絡先を教えてください。」

「お伺いした内容は、学校管理職へお伝えします。対応については管理職が判断しますので、ご了承ください。」

→ 緊急でない場合

「明日以降の学校開校日に学校管理職へお伝えしますので、ご了承ください。」

「ありがとうございました。失礼いたします。」

(※「(教職員が) いるのならませ」と書かれた場合)

「管理職からではお電話をおこなえませんので、一旦用件をお預かりし、学校管理職へお伝えいたします。」

○ 緊急の場合の連絡先

夜間・休日時の電話対応マニュアル

1. 対応時間 (各小中学校が管理職対応になる時間)

(1) 平日 (夜間) [19:00～22:00]

(2) 土日 (土・日) 及び休日 (祝日) [7:00～22:00]

※ 緊急に連絡する場合は、平日は平日と同じ扱いとする。

学年、クラス、担任の先生の名前を教えてください。お名前とお電話いただいた方の簡稱をお教え下さい。 (お名前、学年、担任の先生の名前を教えてください。)

学校管理職に伝える必要がありますか? それとも翌日か? (お名前、学年の連絡先をお知らせします。対応については管理職が判断いたします。)

この電話の機会

緊急の場合の対応は、午前7時30分から午後7時までに各小中学校におかけください。

学校開校日の午前7時30分から午後7時までに各小中学校へお伝えください。

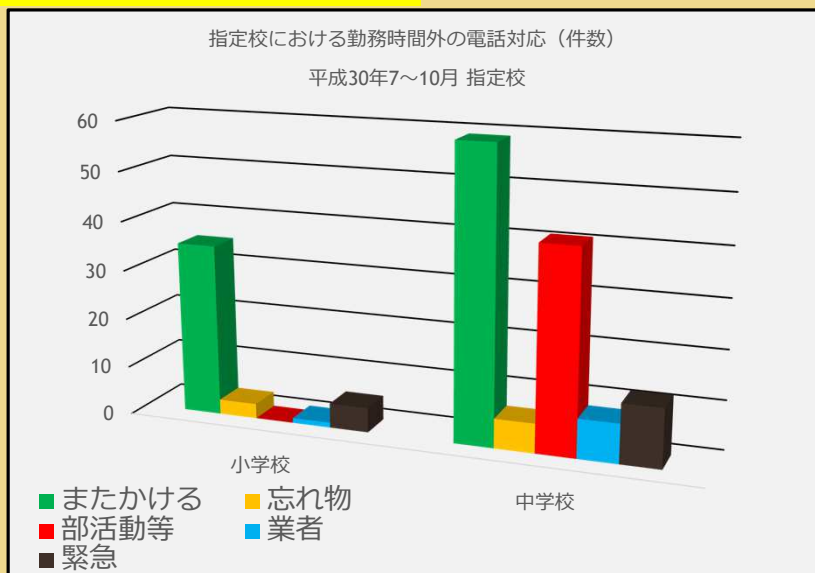
連携の流れ

学校	学校管理職 (校長、教頭、主任教諭)
→	

### Ⅲ. 平成30年度（2年目）の取組「試行」

#### ②業務改善に係る効果的な取組の検討と実証的研究

##### ○ 勤務時間外の電話対応



### Ⅲ. 平成30年度（2年目）の取組「試行」

#### ③専門スタッフの効果的活用

##### これまでの配置スタッフの整理

●●町	H30	県費職員	時間数	教科	非常勤(時間)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	10月連休日勤務(超過数?)	10月連休日以外
		教職員 1	0	-		88:19	74:30	62:50	91:50	49:25	79:35	103:25						78:33	18:20	85:05
		教職員 2	0	-		126:55	118:10	107:46	132:17	109:20	165:26	135:55						127:58	18:00	117:55
		教職員 3	8	R	町5	167:19	155:41	132:53	138:28	99:59	123:44	140:53						136:59	48:20	82:33
		教職員 4	9	R	町5	119:15	77:19	94:29	72:15	56:24	77:45	95:32						84:42	14:30	81:02
		教職員 5	12	T		94:20	77:50	78:25	43:50	23:15	48:50	38:10						57:48	0:00	38:10
		教職員 6	21	B	県 4	40:52	55:55	54:19	27:40	8:35	57:20	46:55						41:39	0:00	46:55
		教職員 7	19	K		88:50	81:19	67:14	53:33	59:47	80:18	71:08						71:44	0:00	71:08
		教職員 8	16	S	町14	42:45	34:53	16:41	22:46	9:52	30:29	28:22						28:32	0:00	28:22
		教職員 9	19	E	町5	55:00	52:09	49:47	27:50	32:58	50:43	83:02						47:21	5:25	57:37
		教職員10	19	E	町5	74:56	57:31	57:02	32:00	24:06	50:51	78:54						53:20	4:16	72:38
		教職員11	20	R	町5	74:35	69:22	73:13	33:59	30:01	71:47	74:17						61:02	0:00	74:17
		教職員12	19	S	町14	86:29	97:41	87:22	70:12	49:31	92:03	103:04						83:46	0:00	103:04
		教職員13	18	I	県10町7	79:05	111:14	90:01	59:14	52:25	80:34	107:44						82:53	0:00	107:44
		教職員14	20	J		49:58	45:26	44:14	28:03	21:47	43:06	46:03						39:48	0:00	46:03
		教職員15	20	E	町5	56:12	53:39	52:51	33:12	27:41	74:21	76:21						53:28	29:50	46:31
		教職員16	17	M	県4町4	69:20	82:35	118:40	99:30	91:31	184:20	163:40						115:39	64:30	99:10
		教職員17	19	T		48:00	55:30	56:36	39:05	33:55	49:14	65:40						48:17	0:00	55:40
		教職員18	21	I	県10町7	63:50	46:45	59:55	45:10	43:50	66:45	83:50						58:35	28:35	55:15
		教職員19	20	J		103:58	88:00	107:42	57:02	73:11	103:59	126:36						94:21	27:24	89:12
		教職員20	19	S	町14	65:10	80:05	60:21	40:21	43:27	66:82	73:14						65:55	16:15	66:59
		教職員19	20	R	町5	38:26	19:49	41:37	15:46	24:48	40:21	59:09						34:16	20:37	38:32
		教職員19	14	E	町5	85:38	81:12	82:15	55:46	33:48	36:21	66:05						62:43	9:00	66:05
		教職員19	20	国		87:40	67:15	62:44	49:21	63:26	70:05	83:05						68:13	0:00	83:05

### Ⅲ. 平成30年度（2年目）の取組「試行」

#### ○府中町教育委員会における取組

#### 業務改善に係る学校への通知等

町部局から学校への通知や調査等の負担度調べ							全小	府中中	緑ヶ丘中	対応案	
実施月	部	担当課	対象	内容	通知方法	その他	負担度 (0-5)			備考(理由・改善策等)	
4	生活環境部	町民生活課(人権推進)	小	学年	小学校入学式に対する「新しいまち運動」の開催	各校長宛	0			8月に予定が履き、余り早まることと念ずる【全小】	伝える
4	福祉保険部	保険介護課	中学校	2学年	親子でマフカでわかる「介護のお仕事 社会を支えるマフカ若者展」の開催	各校長及び学校教育課長宛				負担は少ない【緑ヶ丘中】	対応無し
4	福祉保険部	福祉課	中学校	2学年	町内福祉計画策定のためのアンケート(中学生用)の実施	校長宛			0	回収が進まない。明の催促や期限を過ぎて提出したときの連絡等が少し、負担【緑ヶ丘中】	
4	教育委員会	社会教育課	小学校	全学年	放課後児童クラブの配布依頼	各校長宛	学習文化	0		問い合わせを明示して欲しい、学校に問い合わせられていることが多い【全小】	伝える
4	教育委員会	社会教育課	小学校		放課後児童クラブの配布依頼に関する下校時、学校施設使用許可等の届出	各校長宛	学習文化	0		社に出すものと学校に出す内容がほぼ同じ、一本化できないが、学校に付したもので確認して欲しい【全小】	連携協議
4	教育委員会	図書館	小・中学校	全学年	図書館も配布部会の開催	各校長宛	毎年実施	0		図書館は1対1で長子数だけで経費削減【全小】 負担は少ない【緑ヶ丘中】	伝える
5	生活環境部	環境課	小学校	キッズ環境課 環境課 課長宛	アンケート調査(環境)に関するアンケート	小学校長	毎年実施(政策)	0		説明書が多い【全小】	伝える
5	生活環境部	環境課	小・中学校	全学年	空手等数組、ふたばキッズイベントボランティア参加 協力案内	各校長宛	毎年実施(政策)			負担は少ない【緑ヶ丘中】	対応無し
5	生活環境部	環境課	小学校	学校に 一任	環境教育ポスター 懸垂発表	小学校長	毎年実施(公益)				対応無し
5	福祉保険部	健康推進課	小	-	緑ヶ丘アス「元気な子ども」の先生が行く「門」 おたすけ後援活動への参加(こいて)開催	各校長宛	毎年実施	0		保護者への参加確認があるが、その都度するのは、一括である。また、その行事の前確認として早々にする必要はあるか?【全小】	協議
5	福祉保険部	健康推進課	小・中	-	緑ヶ丘アスネットワーク会議への参加依頼について(通知)	各校長及び各PTA会長宛	毎年実施	0		負担は少ない【緑ヶ丘中】	協議
5	福祉保険部	健康推進課	小・中	-	緑ヶ丘アスネットワーク会議申請内容の確認について(通知)	各校長及び各PTA会長宛	毎年実施	0		負担は少ない【緑ヶ丘中】	協議
5	教育委員会	社会教育課	小学校		アール日曜の調整	各校長宛	スポーツ				対応無し

### Ⅲ. 平成30年度（2年目）の取組「試行」

#### ○府中町教育委員会における取組

#### 府中町5部局からの調査・照会文等について (H29)

全調査・照会文 43件  
 生活環境部 12件 (26.1%)  
 福祉保険部 19件 (39.1%)

負担感のあるもの 23件 (53.5%)  
 照会 7件 (30.4%)  
 実施依頼 6件 (26.1%)

### Ⅲ. 平成30年度（2年目）の取組「試行」

「教員が担う必要のない業務」  
「負担軽減が可能な業務」



「自分たちのすべき仕事」

意識の変革  
実感できる業務改善

45

### Ⅳ. 令和元年度（3年目）の取組「実行・定着」

#### 府中町における業務改善に係る取組の方向性

目的  
課題意識の共有で自分事の業務改善

#### 1年目「業務改善に向けた基盤づくり」(平成29年度)

- 教職員の意識改革
- 学校支援拡大会議を中心としたPDCAサイクルの構築
- 専門スタッフ等の配置（SC、SSWなど）
- 教頭会を中心とした研究体制の整備

#### 2年目「試行（業務改善に係る効果的な取組についての実証的研究）」(平成30年度)

- PDCAサイクルに基づく取組の改善・充実
- 業務改善に係る効果的な取組の検討と実証的研究
- 専門スタッフの効果的活用

#### 3年目「実行・定着（効果的な取組の実行と定着へ向けた取組）」(令和元年度)

- ① 効果的な取組の町内全小中学校への拡充実施
- ② 各校の主體的な取組推進と中学校における部活動指導支援
- ③ これまでの取組のまとめと継続的な取組定着への準備

46

#### IV. 令和元年度（3年目）の取組「実行・定着」

##### ①効果的な取組の町内全小中学校への拡充実施



#### IV. 令和元年度（3年目）の取組「実行・定着」

##### ②各校の主体的な取組推進と中学校における部活動支援

文部科学省学校業務改善アドバイザーによる町内全小中学校訪問指導

月日	会場	研修の内容
7月17日	府中小学校	主体的取組の改善と「教職員の働き方」
8月2日	府中緑ヶ丘中学校	「教職員の働き方」について
8月5日	府中南小学校	取組の改善「教職員の働き方と充実感」
8月5日	府中中学校	「教職員の働き方」と充実感を高めるために
8月6日	府中東小学校	ボトムアップによる「自分事」の業務改善
8月7日	府中北小学校	「自分事」の業務改善の推進とスクラップ
10月1日	府中中央小学校	主体的・組織的な取組の推進のための意識改革



#### IV. 令和元年度（3年目）の取組「実行・定着」

### ②各校の主体的な取組推進と中学校における部活動支援

## 文部科学省 学校業務改善アドバイザー 学校訪問指導



- 文部科学省の目指す  
業務改善について
- 学校現場を取り巻く現実と  
課題の把握について
- 勤務時間の上限に関する  
ガイドラインについて
- 各校の取組について
- 業務を見直すポイント

#### IV. 令和元年度（3年目）の取組「実行・定着」

### ②各校の主体的な取組推進と中学校における部活動支援

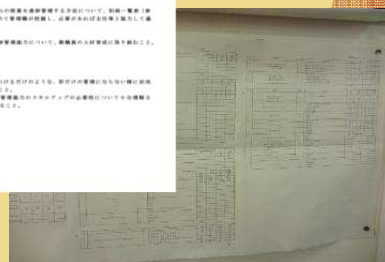
## 各校における主体的な取組の高まり

○ランチタイムの充実・日課変更

○週案の起案による  
進捗管理の廃止

(日課表)

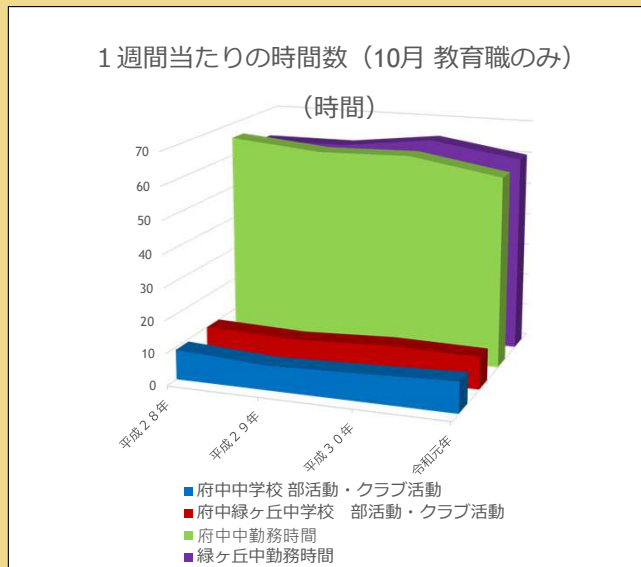
時間	区分	月	火								
8:10~8:15	職員例会	学華M	○								
8:20~8:30	朝の	朝読書	朝読書								
8:30~8:35	朝学活	朝学活	朝学活								
8:45~12:35	授業	授業	授業	授業	授業	授業	授業	授業	授業	授業	
12:35~12:50	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	
12:50~13:10	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	
13:10~13:15	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	給食	
13:35~14:25	授業	授業	授業	授業	授業	授業	授業	授業	授業	授業	部活動 単位
14:35~15:25	授業	授業	授業	授業	授業	授業	授業	授業	授業	授業	部活動 単位
15:35~16:00	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動 単位
16:00~16:40	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動 単位
16:40~16:50	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動 単位
16:50~17:00	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動	部活動 単位



#### IV. 令和元年度（3年目）の取組「実行・定着」

### ②各校の主体的な取組推進と中学校における部活動支援

## 民間スポーツジムの支援による部活動指導に係る負担軽減



#### IV. 令和元年度（3年目）の取組「実行・定着」

### 中央教育審議会（平成29年12月22日）

○新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について（中間まとめ）

「**中学校及び高等学校段階での部活動は**、生徒の自主性を尊重しつつ、スポーツや文化等に親しむとともに、**学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養（かんよう）等に資する重要な活動としての教育的側面や部活動の様子の観察を通じた児童生徒の状況理解等の意義がある。**」

### 中央教育審議会（平成31年1月25日）

○新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について（答申）

「**教師が授業や授業準備等の教師でなければ担うことのできない業務に注力するためにも、…環境を整えた上で、将来的には、部活動を学校単位から地域単位の取組にし、学校以外が担うことも積極的に進めるべきである。**」

#### IV. 令和元年度（3年目）の取組「実行・定着」

### ②各校の主体的な取組推進と中学校における部活動支援 民間スポーツジムの支援による部活動指導に係る負担軽減



回	府中中	緑ヶ丘中	指導内容・研修内容
第1回	6月17日	6月27日	(合同指導)「疲労回復・ケガ防止の為に体幹トレ」
第2回	7月5日	8月8日	(教職員対象研修)「効果的な栄養摂取・休養の取得について」
第3回	9月18日	9月11日	(合同指導)「セルフストレッチ(動的・静的)」
第4回	10月15日	10月29日	(合同指導)「筋カトレ①(基礎)」
第5回	11月26日	11月25日	(合同指導)「筋カトレ①(応用)」
第6回	12月24日	12月25日	(合同指導)「筋カトレ③(総合)」
第7回	1月27日	1月23日	(合同指導)「リズム感を高める運動」
第8回	2月12日	2月7日	(総合演習)「ファンクショントレーニング」
第9回	3月11日	中旬	(教職員対象研修)「効果的なメニューの組み方(計画的な休養)」



53

#### V. 成果と課題

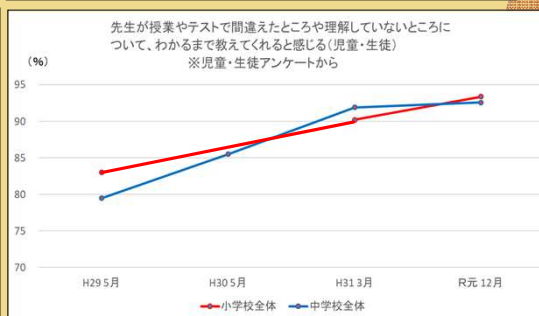
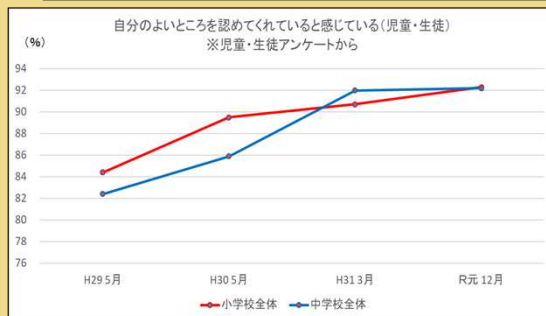
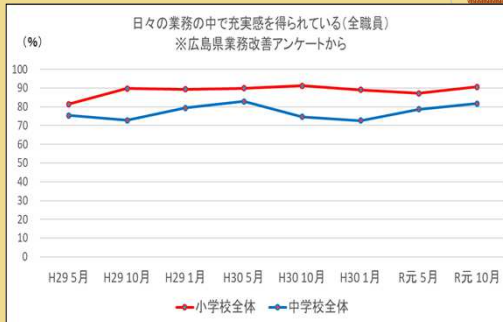
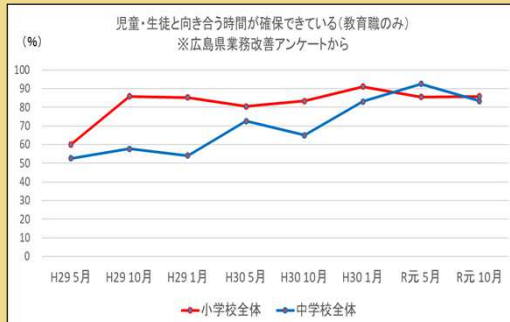
### ①勤務時間について

- 過去3年間 同時期勤務時間が確実に減少(中学校での改善大)
- 過労死ライン(月80時間超)の時間外勤務
  - 小学校ではほぼ見られない
  - 中学校は去年の半分(依然として2割が越える)
- 教員の勤務時間の上限に係るガイドライン(月45時間超)の時間外勤務
  - 教職員の約7割が超過、特に中学校で多い
- 中学校における時間外勤務が多い教職員の固定化(部活動指導の負担軽減が課題)

54

## V. 成果と課題

### ②教育の質の向上に向けた業務改善の取組について



55

## VI. 今後の取組

### ①各学校が自律的・継続的な業務改善を行う仕組みの構築と今後の取組について

- 実態の把握とP D C Aサイクルによる取組改善のための流れ
- 専門スタッフの検討、精査等の動き
- 目的意識の共有と組織的な取組の推進
  - 勤務時間を意識した業務
  - 時間外勤務の改善
- 主体的で計画的な取組(質・量の高まり)
- 中学校部活動指導における改善の難しさ



- 現状把握とP D C Aサイクルの推進
- 専門スタッフの継続的な配置
- 「部活動指導の在り方」に関する保護者、地域との共通理解の推進

56

②府中町教育委員会における環境整備

**定時退校日等の実施強化**

- (1) 各校主体の定時退校日（週1日）  
各校で曜日を決めて主体的に定時退校を促す。
- (2) 定時退校完全実施日（月1日）  
毎月最終水曜日を定時退校完全実施日とし、全小中学校で勤務時間終了と同時に退校する。
- (3) 「府中町立中学校部活動の方針」に則った部活動の実施  
中学校段階の生徒にとって望ましい部活動の実施環境を構築するという観点で取り組むことを保護者に伝え、理解を深めたうえで取組を充実させる。

**子供と教職員が笑顔で  
力を存分に伸ばせる学校をつくるために**



**ご静聴ありがとうございました。**